

BAO001-04

会場:301B

時間:5月23日 09:35-09:50

## ナノバクテリア化石状ナノ組織の形成環境について On the formation environment of the nano-bacteria fossil-like texture

三浦 保範<sup>1\*</sup>

Yasunori Miura<sup>1\*</sup>

<sup>1</sup> 山口大学

<sup>1</sup> Yamaguchi University

生命活動に関する化石物質の特徴と生成環境は下記のようにまとめられる。

- 1) 固体化した化石物質の形状は、液相からの固化時に曲線表面組織を示す。
- 2) 固体化した化石物質の組成は、海水液相環境で陽イオン (Ca, Fe, Mg) が炭素を含む鉱物相である。地殻岩石層が関与して形成されると Si が含まれて複雑に変化する。
- 3) 人工実験で液相のない宇宙真空環境での衝突試料では、主に不規則な破壊亀裂組織が生成されるが、液相が生成する大気環境での衝突試料は、曲面状組織に不規則な亀裂組織が形成されるのが特徴的である。
- 4) 珙玢隕鉄中の溶融層のナノバクテリア状組織の組成が微細アカガネアイト組成である。
- 5) 火星隕石のナノバクテリア組織は磁鉄鉱組成で炭酸塩相が共生しており、これはナノバクテリア状組織の真空衝突形成ではなく、共生する炭酸塩相が水分を含む大気環境下で陽イオン変化 (Ca, Mg, Fe) して形成されたことを示す。

キーワード: ナノ組織, 化石状, 生成環境, 液相, 炭酸塩, 不規則亀裂

Keywords: nano-texture, fossil-like, formation environment, fluid phase, carbonate, irregular cracking